

2020年10月5日

朝日放送グループホールディングス株式会社

朝日放送テレビ株式会社

朝日放送グループとJX通信社が 大阪都構想の住民投票に向けた専用 Web サイトを初開設

定期的な情勢調査データを利用したコンテンツや
AI を活用した情報収集によって
大阪都構想に関する様々な情報をわかりやすく届ける

朝日放送グループホールディングス株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:沖中 進、以下、朝日放送グループHD)と朝日放送テレビ株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:山本 晋也、以下、朝日放送テレビ)は、朝日放送グループHDのコーポレートベンチャーキャピタルのABCドリームベンチャーズ株式会社(代表取締役社長:小濱直人)が出資する報道ベンチャーの株式会社JX通信社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:米重克洋)と、11月1日に予定されている大阪都構想の住民投票に向けて、情報をわかりやすく、かつ、詳しく届ける専用のWebサイトを初めて開設しました。



専用 Web サイト: <https://www.asahi.co.jp/abc-jx-tokoso/>

朝日放送テレビは、ニュースのWeb配信やYouTubeでの討論会を行うなど、テレビ以外へのコンテンツ提供も積極的に行っており、この度、11月1日に住民投票が行われる「大阪都構想」の専門サイトを開設しました。

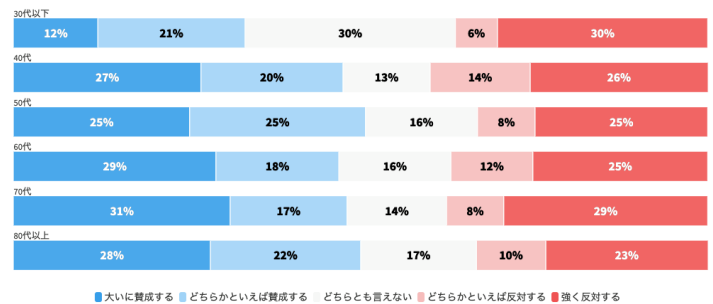
「大阪」の未来を左右する住民投票ですが、賛成派と反対派の主張は大きく異なります。しかし、新型コロナウイルスの影響で、大規模な説明会や街頭演説は、通常の選挙に比べ大幅に減っています。

賛否双方の主張を冷静に分析し、様々なツールを使って正確な情報を届けることは報道機関としての使命だと考えています。専用のWEBサイトでは住民の意識調査やAIなどのテクノロジーを駆使することによって、住民が抱えている疑問などを収集し、そこに答えていくことで双方向コミュニケーションを図るなど、これまでにない新しいニュースの形の実現を目指します。

◆専門サイト「大阪都構想 2020」（朝日放送テレビホームページ内に設置）

① 定期的な情勢調査による分析

週に1回情勢調査を行い、賛否や住民意識の変化などを定量的に分析します。情勢調査の結果はデータを可視化してコンテンツとして提供します。



(例) 情勢調査コンテンツ

② Q&A

サイト内やSNSから質問を募集し、多かった質問をテーマに記者が取材し、回答します。また、日頃のニュースで伝えきれなかった情報なども掲載し、大阪都構想に関する情報がわかるコーナーを目指します。

③ 動画コンテンツ

大阪都構想に関するニュースの動画や討論会、過去の大阪都構想住民投票のニュース動画を掲載します。

④大阪都構想のワードクラウド

JX 通信社が提供する、A I 緊急情報サービス「FASTALERT」の SNS 解析技術を利用して、Twitter 上から大阪都構想に関連する話題を可視化します。



(例)ワードクラウド

◆株式会社 J X 通信社について

JX 通信社は、報道分野に特化したテックベンチャーです。

国内の大半の報道機関のほか官公庁、インフラ企業等に SNS 発の緊急情報を配信する

「FASTALERT」、一般消費者向けの速報ニュースアプリ「NewsDigest」、自動電話情勢調査などのサービスを提供しています。

株式会社 J X 通信社

所在地：東京都千代田区一ツ橋 2-6-3 一ツ橋ビル 8 階

代表者：代表取締役社長 米重克洋

設立：2008年1月10日

事業内容：インターネットによる各種情報提供サービス

- ・速報（ニュース速報・リスク情報の配信）
- ・データジャーナリズム（世論調査・選挙情勢調査）
- ・ニューステクノロジー（ニュースエンジンの提供・研究開発）

コーポレートサイト：<https://jxpress.net/>

FASTALERT：<https://fa.xwire.jp/>

速報ニュースアプリ「NewsDigest」

iPhone 版：<https://itunes.apple.com/jp/app/id950527505>

Android 版：<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.newsdigest>